



西中学校だより

令和5年9月4日
東久留米市立西中学校



成長の種

校長 小川 高弘

今年の夏は、東京都の猛暑日の年間日数が、昨年度の記録（16日）を抜き、先週までで21日で最多記録を更新したそうです。気温の上昇だけでなく、日差しの強さも年々厳しくなっているように感じます。暑い夏はまだ続きそうですが、先週月曜日に、市内の他中学校より一足早く、西中学校の2学期がスタートしました。2学期開始早々に、3年生は京都・奈良での修学旅行を実施し、来月は1・2年生が合同で、神奈川県御殿場にて、移動教室を実施します。コロナ禍で3年間、宿泊行事ができず、昨年度も感染の拡大を心配しながらの実施でしたが、今年は新型コロナウイルス感染症も5類に移行され、感染症に対する心配もかなり軽減されての実施です。宿泊行事は、普段と違う生活環境で、見聞を広げ、自然や文化などに親しむとともに、より良い人間関係を築くなどの集団生活や公衆道徳などについての経験を積むことができる絶好の機会です。単なる宿泊にならずに、それぞれの学年の発達段階に応じた目的をもって取り組む行事になることを願っています。

先日の読売新聞で、亀田製菓会長兼CEO ジュネジャ・レカ・ラジュ氏のインタビュー記事を読みました。ラジュ氏は、微生物学が専門で、大学の研究生として来日しました。日本に来て一番驚いたのは食でした。タコの刺身を何も調理しないで食べるのかと驚いていたら、「形を考えないで、とにかく口の中に入れておいしさを感じなさい。」と言われたそうです。その後、「食感」という言葉の魅力に気付かされました。日本語には、食感を表す言葉が多く、調べてみたら445語もあり、英語には77語しかなかったそうです。

ラジュ氏は、いくつかの日本の企業に勤めていますが、ずっと食に関わる仕事をしています。最初は研究者でしたが、研究の成果をうまく伝えられるのは研究者であると考え、その成果をもって自ら商談に臨んだそうです。

亀田製菓の有名なお菓子に、「柿の種」があります。亀田製菓に入る前に、講演会と意見交換会を行いました。そこで、柿の種だけでなく、成長の種をたくさん持っている会社だと感じたそうです。亀田製菓は、日本の伝統的な食文化である米を使ったお菓子を、日本国民1億人だけでなく、世界の80億人を伝えようと海外事業を強化しています。ラジュ氏が日本に来た時は、言葉の壁、食の壁があったそうです。しかし、いいところをたくさん探すとプラス思考になりました。亀田製菓は、米のお菓子だけでなく、米からいろいろな食品を作って、食を通じて世界中の人たちを健康にすることを目指しています。さらに、世の中にない新しい食を作ることも考えているそうです。目の前にある既存のものだけでなく、成長の種をいつも探していることが、人も企業も成長につながると考えます。中学生の周りには、きっと数多くの成長の種が、発芽の時を待っていることでしょう。

輝け！ 西中 部活動の活躍！

(敬称略)

【女子ハンドボール部】 全中準優勝！！

第52回 全国中学校ハンドボール大会 準優勝
優秀選手賞 3年 普久原 光怜・2年 峯村 心
第52回 関東中学校ハンドボール大会 優勝
第62回 東京都中学校総合体育大会 優勝



【男子ハンドボール部】

第52回 関東中学校ハンドボール大会 ベスト8
第62回 東京都中学校総合体育大会 優勝



【ソフトテニス部】

第18回 東久留米市中学校スポーツ大会
2年女子団体の部 西中A 優勝
2年女子団体の部 西中B 準優勝
1年女子団体の部 西中A 優勝



【卓球部】

第18回 東久留米市中学校スポーツ大会
男子団体の部 西中 Aチーム 第3位
男子団体の部 西中 Bチーム 第3位
2年女子シングルの部 季 萌慧 第3位
2年男子シングルの部 福井 龍之介 第3位
1年女子シングルの部 熊谷 香乃 優勝
1年女子シングルの部 石田 美羽 第3位
1年男子シングルの部 田中 直巨都 第3位



【女子バレーボール部】

第18回 東久留米市中学校スポーツ大会
女子の部 優勝
優秀選手賞 2年 星野 琉果



【男子バレーボール部】

第18回 東久留米市中学校スポーツ大会
男子の部 優勝
優秀選手賞 2年 菊池 幸弥



【サッカー部】

第18回 東久留米市中学校スポーツ大会 第3位
優秀選手賞 2年 若狭 悠人



【音楽部】

第90回 NHK全国学校音楽コンクール 銀賞
東京都コンクール 中学生の部

【ソフトボール部】

第62回 東京都中学校総合体育大会 ベスト8

